

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-1-2 新産業・新事業の創出
---------	-----------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	産業振興課長 松浦 士登	電話番号	0852-22-5291
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	知的財産活用啓発事業		
目的	(1) 対象	県内企業、学生・生徒・児童	
	(2) 意図	県内企業における知的財産の活用による新製品開発や事業化の拡大を図る。知的財産制度の普及啓発により理解を進める。知的財産権制度の普及啓発と、その活用による産業振興を図る。	
事業概要	<p>「知的財産基本法」(平成14年12月4日成立、平成15年3月1日施行)第6条において、地方公共団体の責務として、「地方公共団体は、基本理念にのっとり、知的財産の創造、保護及び活用に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、その地方公共団体の特性を生かした自主的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。」ことが示されている。</p> <p>熾烈なグローバル競争や地域間競争を勝ち抜くためには、知的財産を最大限に活用することがますます重要になっていくことから、知的財産に関する確に理解してもらうために児童生徒や学生企業など各層に応じたセミナーを開催するとともに、県内企業が特許等の知的財産を活用して新たな製品化や事業化を行うための支援を行う。</p>		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	目標値		1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	件
	式・定義	実績値	1,161.0	1,499.0				
		達成率	-	125.0	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	6,486	6,493
うち一般財源(千円)	6,486	6,493

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

<p>【平成27年度活動実績】</p> <p>①しまね知的財産総合支援センターの相談件数：1,499件 (窓口相談 1,251件、訪問151件、専門家派遣97件。石見、各商工会等外部窓口含む)</p> <p>②知的財産経営塾：4回、参加企業2社</p> <p>③セミナー：知的財産戦略セミナー100名(松江2回)</p> <p>④発明くふう展出品数：28作品</p>

6. 成果があったこと(改善されたこと)

<p>しまね知的財産総合支援センターの相談件数は前年度比で300件以上増加しており、センターの相談窓口としての認知度と企業における知的財産の活用は増加している。</p>

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <p>県内企業において、知的財産を活用した新たな製品化や事業化など、経営戦略の中で知財を活用するケースはまだ少ない。</p>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <p>向上しているものの、県内企業における知的財産の活用についての認識や知識がまだ不足している。</p>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <p>知的財産の活用についての更なる認識の向上と、活用に応じた専門的・技術的支援が課題。</p>

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<p>引き続き、商工団体等との連携やセミナー等を通じた知的財産権の活用についての啓発や、しまね知的財産総合支援センターの相談窓口等による効果的な支援を行う。</p>
